

所管課		環境共生部環境衛生課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策												
	第1章 環境調和都市		05 循環型社会		01 循環型社会を構築する												
事業：ごみ減量化・資源化推進事業													整理番号	0220			
目的	廃棄物の発生を抑制し、再利用を促進する。廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全を図る。																
目標	更なるごみの減量化及び資源化を図る。																
事業費・財源	事業費（決算額）（千円）		14,352		コスト情報・評価	総コスト（千円）		21,976		総合評価	A	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		14,352		内訳	事業費		14,352			効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		7,624			有効性		A			
		地方債		0			公債費		0			審議会において、ごみ減量化等の有効な施策を審議している。特に集団回収が本市の高いリサイクル率に大きく寄与している。					
		その他特定財源		0			一人あたり（円）		197								
							世帯あたり（円）		465								
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	審議会において、ごみ減量化等の有効な施策を審議している。特に集団回収が本市の高いリサイクル率に大きく寄与している。											
今後の方向性	もったいない市の品目拡大等を検討する。																

事業 優先順位		1	細事業：資源集団回収助成事業				整理 番号		04		
目的		自治会等の公共的団体が自主的に資源ごみを回収することで、ごみの減量化、資源化並びに地域コミュニティの育成を推進する。									
目標		自治会等の公共的団体が自主的に資源ごみを回収することで、ごみの減量化、資源化並びに地域コミュニティの育成を推進する。									
事業 実施主体		直営	事業開始 年 度	平成元年度	根拠 法令						
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比 較	コスト 情報・従 事職員数 参考			平成25年度	平成24年度	比 較
	事業費（決算額）（千円）		13,779	14,961	-1,182		総コスト（千円）		17,591	18,929	-1,338
	財 源 内 訳	一般財源	13,779	14,961	-1,182		内 訳	事業費	13,779	14,961	-1,182
		国庫支出金	0	0	0			人件費	3,812	3,968	-156
		地方債	0	0	0			公債費	0	0	0
		その他特定財源	0	0	0			一人あたり（円）	158	168	-10
			0					世帯あたり（円）	372	401	-29
			0					職員数（人）	0.50	0.50	0.00
							再任用職員数（人）	0.00	0.00	0.00	
	今後の方向性		自治会や子供会等に対する啓発を行い回収量を増やし、リサイクル率を向上させる。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	平成25年度は、144団体						
	A	A	B								

事業：ごみ減量化・資源化推進事業

廃棄物の減量化、資源化推進のための広域的な事業活動、研修会、啓発活動に参加することにより、当市におけるごみ減量化・資源化推進事業の向上を図った。

細事業：資源集団回収助成事業

1. 資源集団回収助成事業

自治会等の公的団体が自主的に資源ごみを回収した場合に、1 kg あたり 3 円の助成金を交付し、ごみの減量化・資源の再利用や廃棄物処理に対する市民の意識の向上等を図った。

回収量の内訳

内 訳	古紙類	古布類	金属類	計
回 収 量 (t)	4,210	339	37	4,586

実施団体の内訳

団 体 内 訳	自治会	子供会	婦人会	老人会	P T A 等	計
件 数	95	31	1	13	4	144

